



子どもたちの笑顔、学校の笑顔、そして地域の笑顔。

かながわ子ども スマイル(SMILE)ウェーブ

事業ガイドブック

心ふれあう しなやかな 人づくり
～かながわ教育ビジョン～

かながわ子どもスマイル(SMILE)ウェーブ実行委員会

目次

- かながわ子どもスマイル（SMILE）ウェブとは…P.1～4
- 実行委員会に参加する民間団体の活動概要
 - ・公益財団法人神奈川県体育協会…P.5
 - ・特定非営利活動法人神奈川レクリエーション協会…P.6
 - ・神奈川県スポーツ推進委員連合会…P.7
 - ・神奈川県子ども会連絡協議会…P.8
 - ・日本ボーイスカウト神奈川連盟…P.9
 - ・神奈川県青少年指導員連絡協議会…P.10
 - ・一般社団法人ガールスカウト神奈川県連盟…P.11
 - ・神奈川県少年補導員連絡協議会…P.12
- かながわ子どもスマイル(SMILE)ウェブキックオフ事業
かながわ元気な学校づくり全県生徒総会代表総会について…P13～14

かながわ子どもスマイル(SMILE)ウェブとは

子どもたちのいじめや暴力行為などを未然に防ぎ、「かながわ教育ビジョン」が提唱する「心ふれあう しなやかな 人づくり」を目指して、地域の大人たちが子どもの“育ち”を応援する運動が、かながわ子どもスマイル（SMILE）ウェブです。

一人でも多くの大人が地域の行事などに積極的に参加し、子どもたちと交流し、子どもも大人も元気になり、学校や地域に笑顔があふれるよう、身近なところから実践してみませんか。

【平成24年度の取組み】

産・官・学・民が力を合わせて、かながわ子どもスマイル(SMILE)ウェブを推進するため、地域の大人が子どもの育ちに関心を持てるよう、広報・啓発事業や県民参加型事業を展開します。

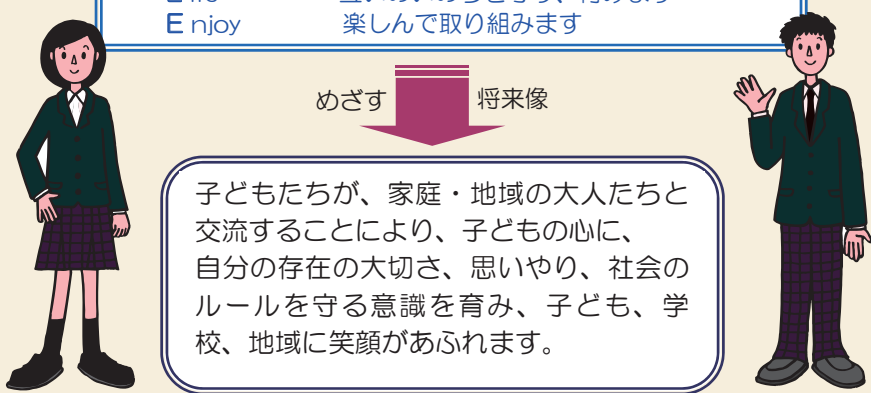
😊 子ども 😊 学校 😊 地域 三つのスマイル

学校や地域に子どもの笑顔(SMILE)があふれるよう

S	upport	子どもの育ちを支援します
M	agnet	手を取り合い、つながります
I	nterest	子どもの育ちに関心を持ちます
L	ife	互いのいのちを守り、育みます
E	njoy	楽しんで取り組みます

めざす 将来像

子どもたちが、家庭・地域の大人たちと交流することにより、子どもの心に、自分の存在の大切さ、思いやり、社会のルールを守る意識を育み、子ども、学校、地域に笑顔があふれます。



**いじめ・暴力・不登校を未然に防ぎ、
全ての子どもを笑顔に！**

★ 子どもの“育ち”に関心を持ち、子どもの活動を応援しよう！

地域のお祭りや清掃活動、学校の運動会などで活躍する子どもたちの笑顔から元気をもたらしてみませんか？

あいさつを交わす、頑張りをほめてあげるなど、たくさんの大人とのコミュニケーションで生まれる笑顔が、子どもの“育ち”を支えます。

かながわ子どもスマイル(SMILE)ウェブ(平成24年度)

[○広報・啓発事業 ●県民参加型事業]

○スマイル大使によるメッセージ発信

石塚英彦さん・浅尾美和さん(H24.7現在)に御協力いただき、ウェブの趣旨を広めていきます

○児童会・生徒会用DVDの作成・配付

全県生徒代表総会の様子や、大人からのメッセージを児童・生徒に伝えます

○各種媒体を活用した広報・啓発戦略

ポスターやパンフレット等により県民への周知を図ります

●県民の集い(7月28日(土)厚木市文化会館)

大人が子どものために行動するきっかけを考え、行動宣言を採択します

●地域フォーラム(県内9地域)の開催

地域が主体的に取り組むきっかけをつくります

●県内企業と学校・地域との行動連携事業

企業の地域貢献(CSR)活動を活性化するため、広報や顕彰等を行います

●大学生と子どもの交流モデル事業

若者と子ども双方に協力の気持ちや達成感を育むモデル事業を行います

●地域活動モデル事業

民間団体による、大人と子どもの交流を活性化するモデル事業を行います



平成25年度の予定

[ねらい] 平成24年度事業の成果(子どもへの関心の高まり・具体的行動の理解等)を継承し、地域が主体となった取組みに発展させる。



最優秀賞

シンボルマーク

決定!



【作成者】

中村 美悠（なかむら みゆ）さん

神奈川県立藤沢工科高等学校3年(H24.3現在)

【作品の説明】

子どもたちの笑顔、学校の笑顔、そして地域の笑顔。3つの笑顔を「Smile」の頭文字と「Wave」の頭文字を組み合わせた図の中に描きました。みんなの笑顔で神奈川県を明るく元気にしたいという願いを込めて考えました。

スマイル大使

県民の皆さんに、子どもとの関わりを深めてもらうため、「かながわ子どもスマイル（SMILE）ウェーブ スマイル大使」に就任いただき、メッセージを発信します。



石塚 英彦さん

「石ちゃん」として親しまれるタレント、俳優。グルメ番組やバラエティ番組等で活躍。

ひとりの笑顔がみんなを笑顔にする。
むずかしくありません。
さあ、笑いましょう。



浅尾 美和さん

プロビーチバレー選手。
藤沢市鵜沼海岸を練習拠点として活躍。

子どもたちの応援・笑顔が私に力を与えてくれます。
今度は私たちの番です！
全ての子どもを笑顔に。



公益財団法人神奈川県体育協会

公益財団法人神奈川県体育協会が目指すもの
魅力、そして活力ある「かながわ」の創生に向けた
4つの主要目標ともうひとつの社会貢献

選手の発掘・育成—世界へ羽ばたく選手を「かながわ」から育てよう！—

スポーツを通じた青少年の育成—スポーツで青少年の豊かな心を育もう！—

Sports For Allの実現—誰でも・どこでも・いつまでもスポーツを楽しもう！—

スポーツと環境—美しく豊かな自然と共存しよう！—

もうひとつの社会貢献 ・スポーツを通じた「いじめ防止」
・アスリートネットワークによる県民のスポーツ振興



【選手強化とジュニア選手の育成】

恒常的な競技力向上体制を整備・充実・発展させるため、ジュニアから成年までの選手強化を目的とした事業を行う競技団体を支援します。

【スポーツ少年団の育成】

「スポーツを通じて、青少年のからだと心を育てる」スポーツ少年団活動等、スポーツ活動を通じた、青少年の健全育成のための事業を実施します。



【総合型地域スポーツクラブの育成】

その地域に住む皆さんが主役となって、自ら運営・管理し「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」様々な活動を楽しむことができるスポーツクラブの創設を支援します。

【連絡先】

事務局 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館内

TEL:045-311-0653 FAX:045-311-0637

メールアドレス kanagawaken@japan-sports.or.jp

HPアドレス <http://www.sports-kanagawa.com>



特定非営利活動法人 神奈川県レクリエーション協会

レクリエーション協会は、レクリエーション活動の普及振興を図るため、市町村のレク団体、種目団体など47団体が加盟しています。気軽に楽しめるレクリエーションや、ニュースポーツへの参加促進・交流を推進しています。みんなで楽しくコミュニケーションをとるのがレクリエーション。みなさんも一緒にいかがですか？

毎年一番のイベントは、かながわスポーツレクリエーション大会です。様々なニュースポーツの体験ができます。2012年度は10月20日(土)に藤沢にある県立体育センターで行われます。

小さなお子さんから年配の方まで、楽しめるスポーツがいっぱいです。



レクリエーション協会は、チャレンジゲーム、レクスクール、各種講習会を開催しています。

興味をもたれた方はホームページをご覧ください。

【連絡先】

事務局 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館内

TEL:045-320-2430 FAX:045-320-0640

メールアドレス jim@kanagawa-rec.or.jp

HPアドレス <http://www.kanagawa-rec.or.jp/>

神奈川県スポーツ推進委員連合会

スポーツ推進委員（以前の体育指導委員）は、各地域において、スポーツの実技指導やスポーツに関する指導・助言、事業の実施におけるコーディネーターの役割などを担っています。地域での主な活動としては、各種イベントにおける運営スタッフやニュースポーツの実技指導、また総合型地域スポーツクラブの運営に携わっている人もいます。

神奈川県スポーツ推進委員連合会は、各市町村ごとに組織されている、市町村協議会が集まった全県的な組織で、スポーツ推進委員全体の研修や、県大会における表彰、県外大会への参加などを行っています。

主な活動内容



体力測定（藤沢市）

厚木市で行われた「スポーツなじみDAY」の様子です。気軽に取り組めるニュースポーツを体験するイベントで多くの親子連れ等が参加しました。

藤沢市で行われた「学校体カテスト測定」の様子です。スポーツ推進委員が測定の指導とお手伝いをして、実施しました。子どもたちも一生懸命取り組んでいました。



スポーツなじみDAY（厚木市）

【連絡先】

事務局 神奈川県教育委員会教育局生涯学習部スポーツ課
神奈川県横浜市中区日本大通33

TEL:045-210-8378 FAX:045-210-8939

メールアドレス k-sports.4007@pref.kanagawa.jp

神奈川県子ども会連絡協議会

当会は昭和35年に県下の子ども会が手を携えて、互いに助け合い、研鑽し合うことにより、子ども会活動の一層の充実と振興を目的として、創立されました。横浜、川崎の政令指定都市と県内29市町村子ども会連絡協議会、単位会2580団体、約18万人の会員で組織され、平成22年に50周年をむかえました。各地域に根ざした様々な行事（お祭り、野外活動、資源回収など）を、幼稚園児から中・高校生、青年リーダーや地域の大人と異年齢集団として、楽しく活動しています。

主な活動内容



県子ども会大会

ジュニアリーダー（中・高校生）の研修と交流の場として、県子連ジュニアリーダーが、毎年テーマを決めて、開催しています。

子ども会の活動やジュニアリーダーの活動の発表の場として、毎年県子ども会大会を行っています。



県ジュニアリーダー大会

子ども会は、春には、新入生のための歓迎会や交通パトロール、こどもの日の活動、夏には、七夕やキャンプ、ラジオ体操、秋には運動会などスポーツ活動や書道展や作品展など文化活動、冬には、クリスマス会や送別会など季節ごとの行事や地域の安全のための活動を子どもたち、青少年、大人と一緒に活動する団体です。

【連絡先】

事務局 神奈川県横浜市旭区中尾2-1-14スカウト会館内

TEL:045-365-4546 FAX:045-366-2933

メールアドレス kodomokai@aiores.ocn.ne.jp

HPアドレス <http://www4.ocn.ne.jp/~kenkoren/>



日本ボーイスカウト神奈川連盟



ボーイスカウトとは、1907年イギリスに端を発し、より良き社会を作る運動として、仲間たちと自然の中で遊びながら、いろいろなことを身につけて、より良き社会人を目指す運動です。日本では今年90年を向かえました。神奈川県下11地区に、約1万人のスカウトが野山や街で日々活動をしています。ボーイスカウト運動として、青少年の自発活動である事や国際性豊かな事があげられますが、その中でも自然を学ぶ（経験）の場とし、人間愛と奉仕の心を基本とする心ふれあうしなやかな人間性をはぐくむ点も大きな特徴です。対象年齢は、小学校入学直前の9月から18歳以上の青年までと幅広く、5つの部門にわかれ各々の年齢層に適した活動を実施しています。

主な活動内容



募金活動

スカウトは、各地区にある団に所属し、隊で行動しています。普段は、野山でのキャンプやハイキングを行い、そこで体験する自然からの恵みや試練を仲間と共に分かち合い、共に助け合い、お互いにコミュニケーションをとり成長していく活動をしています。

また、募金活動や清掃活動等の奉仕活動にも積極的で、3.11以降は東北の被災地への奉仕活動も行っています。来年は第16回日本ジャンボリーが山口で開催され、日本内外の12,000人を越えるスカウトが大集結して、楽しいキャンプを行います。



第12回神奈川キャンボリー

【連絡先】

事務局 神奈川県横浜市旭区中尾2-1-14スカウト会館内
TEL:045-365-3421 FAX:045-391-3422
HPアドレス<http://www.scout-kanagawa.org>



神奈川県青少年指導員連絡協議会

青少年指導員は、県青少年保護育成条例により知事に委嘱され、地域の青少年活動の中心的な存在として、青少年育成、非行防止および社会環境健全化等の活動を行っています。

「神奈川県青少年指導員連絡協議会」は、県内の青少年指導員相互の連絡協調を図り、関係機関や団体との連携を密にして、地域における青少年指導員活動の連携に寄与することを目的として、昭和45年に発足しました。

主な活動内容



大井町子どもキャンプ

地域の実情に応じて、①青少年の体験活動の促進（レクリエーション、スポーツ活動等）、②青少年団体の育成と支援（中高生のジュニアリーダーの育成）、③青少年に望ましい地域づくり（パトロール、あいさつ運動）、④青少年に関する相談と対応（相談機関の紹介等）、⑤青少年に関する調査と情報提供等を行っています。

また、県が実施する社会環境実態調査（店舗の訪問調査）への協力、青少年健全育成推進のための街頭キャンペーンへの参加や、青少年指導員としての自覚と認識を高めるため青少年指導員大会を開催するなど、県の青少年行政を側面から支えています。



街頭キャンペーン

【連絡先】

事務局 神奈川県横浜市中区日本大通1（神奈川県県民局青少年課内）

TEL:045-210-3848 FAX:045-210-8841

メールアドレス seisyonen.kankyo@pref.kanagawa.jp

HPアドレス <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4151/p12564.html>

一般社団法人 ガールスカウト神奈川県連盟



生
きる
が
育
つ。
ガ
ー
ル
ス
カ
ウ
ト

ガールスカウトは、少女と若い女性が自己開発、挑戦、冒険を通して、リーダーシップとライフスキルを体験によって培う、ノンフォーマル教育を提供する世界的な運動です。

神奈川県では、6つの地区に分かれ、71の団が活動しています。団は、少女会員と成人会員で構成され、就学前1年から高校生年代までの少女たちの活動をさまざまな年代の大人が手助けしています。

主な活動内容



国連WFPへの募金

ガールスカウトでは、大切にしている価値観があります。それは、人に役立つとすること。私たちが住む地域、国、世界に対して責任ある行動をとろうとすること。自らを律し、自らの行動に責任を取ろうとすること。すべてのことに対して感謝の気持ちを持つことなどです。少女たちは、活動を通してこの価値観を身につけます。

ガールスカウトになると世界中に145か国、1000万人の“なかま”ができます。幼いころから世界中の“なかま”に思いをさせ、時に一緒に活動するなどして、世界的な視野を身につけ、将来の自分づくりにも大きく役立っています。



日米共同記念植樹

【連絡先】

事務局 神奈川県横浜市旭区中尾二丁目1番14号
TEL:045-365-3423 FAX:045-366-1279
メールアドレス gs-kanagawa@muse.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www2.ocn.ne.jp/~gs-kana/>

神奈川県少年補導員連絡協議会

少年補導員の活動とは・・・

街頭補導活動・非行防止教室・社会参加型活動・広報啓発活動等

少年補導員は、警察署長の委嘱を受け、各警察署単位に活動する少年警察ボランティアで、県内で約1,500人が活動しています。「地域の子どもは、地域で育てる」をモットーに、非行や被害防止の為に少年に対する声掛け、インターネット上の危険から少年を守る活動、子どもが地域の大人と触れ合う活動、少年の健全育成に向けた協力を広く呼び掛けるための活動等を行っています。



夜間の街頭補導活動



非行防止教室

「サイバー・セーフティアドバイザー」をご存知ですか？

少年補導員は、インターネット等の危険性やその回避方法を保護者や子どもに知らせる為の「保護者のためのネット安全講話」を行っています。

【連絡先】

事務局 神奈川県警察本部 少年育成課 少年環境係
神奈川県横浜市中区海岸通2-4

TEL:045-211-1212

HPアドレス <http://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesd1b000.htm>

かながわ子どもスマイル(SMILE)ウェブキックオフ事業

かながわ元気な学校づくり全県生徒代表総会

神奈川県内の国公立中学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校の生徒代表者が一堂に会し、各学校においていじめや暴力、不登校を未然に防止するために、生徒自らが元気な学校づくりに向けた取り組みを行うキッカケづくりとして開催しました。

総会テーマ：「明日につなげよう！ 私たちにできること」

1. オープニング演奏 光明学園相模原高等学校 和太鼓部
2. 主催者挨拶
3. 生徒実行委員会からの基調提案
4. 事例発表（中学校2校・高等学校1校・特別支援学校1校）
5. グループ協議「生徒が主体となった取り組みについての意見交換」
6. マーチングバンド演奏 県立湘南台高等学校 吹奏楽部
7. 全員合唱 「YELL」いきものがかり
8. かながわ子どもスマイル（SMILE）ウェブシンボルマーク決定
9. かながわ元気な学校づくり全県生徒代表総会生徒宣言採択
10. 統一スローガン採択

開催日：平成24年3月21日（水）

会場：グリーンホール相模大野
大ホール

参加人数：1,380人

グループ協議



事例発表



かながわ元気な学校づくり生徒宣言

かながわ元気な学校づくり生徒宣言

私たちは仲間を大切にし、いじめや暴力行為を許しません！
一人ひとりが自分らしく、お互いを理解し、認め合い、誰もが楽しい学校生活を送ることができる「元気な学校」をつくりあげるために、次の3つのことを宣言します。

- 1 相手や自分のことを大切にし、笑顔や優しさを絶やさず、お互いを認め合い、高め合う関係を築きます。
- 2 仲間や先生方と積極的にコミュニケーションを図り、主体的に授業、部活動、生徒会活動や学校行事などに取り組みます。
- 3 先生、保護者や地域の方など、私たちを支えてくれている様々な人とのつながりを大切にし、みんなで協力し合って学校・地域を笑顔にします。

～ かながわ元気な学校づくり 統一スローガン ～

広げよう！つながり、笑顔、コミュニケーション

みんなの一步が全ての始まり

この宣言とスローガンを神奈川県全ての学校の仲間に広め、私たち一人ひとりの力を結集して、笑顔があふれる「元気な学校」をつくりあげるために、みんなで実行していくことを誓います。

平成24年3月21日

かながわ元気な学校づくり全県生徒代表総会
～明日につなげよう！私たちにできること～

県民総ぐるみで進める人づくり

かながわ教育ビジョン

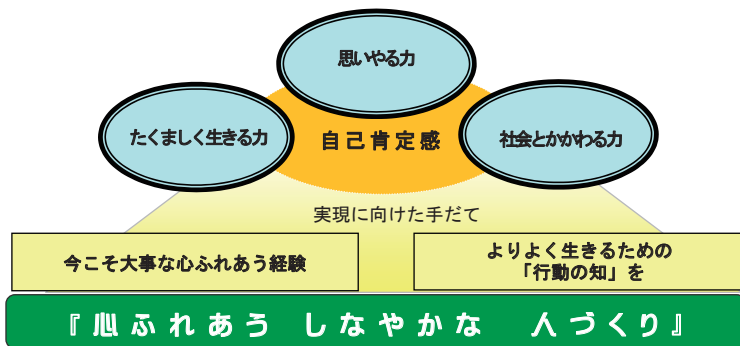


「かながわ教育ビジョン」は、明日のかながわを担う人づくりを進めるため、県民の皆様と教育論議を行ないながら、平成19年8月に策定した本県の教育の総合的な指針です。概ね20年を見すえ、基本理念や人づくりの視点、施策展開の方向性を示しています。

県教育委員会では、このビジョンに基づき、人づくりにかかわる様々な方々との共感・共有に基づく、協働と連携を進めています。

〔基本理念〕

未来を^{ひら}く・創る・生きる 人間力あふれる かながわの人づくり



【発行・監修】かながわ子どもスマイル(SMILE)ウェーブ実行委員会

株式会社横浜岡田屋、株式会社たしる薬品、公益社団法人商連かながわ、東海大学、日本体育大学、文教大学、鎌倉女子大学、横浜創英大学、公益財団法人神奈川県体育協会、特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会、神奈川県スポーツ推進委員連合会、神奈川県子ども会連絡協議会、日本ボーイスカウト神奈川連盟、神奈川県青少年指導員連絡協議会、一般社団法人ガールスカウト神奈川連盟、神奈川県少年補導員連絡協議会、神奈川県、神奈川県教育委員会、神奈川県警察本部

連絡先

神奈川県教育委員会支援教育部学校支援課

神奈川県横浜市中区日本大通33

電話045(210)8295

無断転写・転載を禁じます。 H24.7